

1. 略歴

- 1986年4月 東京大学教養学部文科Ⅲ類 入学
1991年3月 東京大学文学部西洋史学専修課程 卒業
1991年4月 東京大学大学院人文科学研究科修士課程西洋史学専攻 入学
1994年3月 同 修了
1994年4月 東京大学大学院人文科学研究科博士課程西洋史学専攻 進学
1995年10月 アイルランド共和国ダブリン大学留学
～97年9月 (1996年9月まではアイルランド政府給費留学生)
1999年3月 東京大学大学院人文社会系研究科博士課程西洋史学専攻 単位取得退学
1999年4月 東京大学大学院人文社会系研究科西洋史学研究室 助手
2002年3月 博士(文学) 学位取得
2002年4月 岐阜大学教育学部社会科教育講座(史学) 助教授
2007年4月 同 准教授
2012年4月 東京大学大学院人文社会系研究科 准教授

2. 主な研究活動

a 専門分野

アイルランド近代史、近代ブリテン世界史

b 研究課題

19世紀アイルランド農村史、近代ダブリン都市史、近代ブリテン世界国制史

c 主要業績

(1) 著書

辞書・辞典・事典、岩波書店辞典編集部(編)、『岩波世界人名大辞典』、岩波書店、2013.12

(2) 論文

Shunsuke KATSUTA、「The proposal for a militia interchange between Great Britain and Ireland」、『Irish Sword』、vol. xxix, no. 116、139-150頁、2013

(3) 書評

岩井淳(編著)、『複合国家イギリスの宗教と社会——ブリテン国家の創出——』、ミネルヴァ書房、『西洋史学』、249、50-52頁、2013.6

(4) 解説

勝田俊輔、「高神信一氏の書評に寄せて」、『史学雑誌』、121-1、95-98頁、2012.1

勝田俊輔、「ブリテン諸島史再考」、『歴史と地理 世界史の研究』、233号(No. 659)、55-59頁、2012.11

勝田俊輔、「『イギリス史』・アイルランド史・「3国史」——二つの国家合同の事例から」『文化交流研究<東京大学文学部次世代人文学開発センター研究紀要>』26号、2013

勝田俊輔、「世界史 Q&A イギリスとオランダの同君連合について教えてください」、『歴史と地理 世界史の研究』、238(no. 671)、45-47頁、2014.2

(5) 総説・総合報告

勝田俊輔、「近代イギリス(回顧と展望)」、『史学雑誌』、122編5号、329-336頁、2013.5

(6) 教科書

『新世界史B』、勝田俊輔、執筆、山川出版社、2014

『新世界史B 教授資料』、執筆、山川出版社、2014

3. 主な社会活動

(1) 学外組織(学協会、省庁を除く)委員・役員

任意団体、史学会、編集委員、2013.5～

任意団体、都市史学会、都市史研究会委員、2013.11～